

平成 29 年度 日本赤十字社診療放射線技師会 東北ブロック研修会開催報告

東北ブロック理事 秋田赤十字病院 三浦 司

平成 29 年 9 月 30 日（土）13 時 30 分より、秋田赤十字病院多目的ホールにおいて平成 29 年度日本赤十字社診療放射線技師会東北ブロック研修会を開催した。

東北 5 県 6 施設及び来賓を含め総勢 36 名の参加者であった。

今回は特別講演として、今年度より日本赤十字社診療放射線技師会会長になられた、安彦新会長の講演を頂き、また日本赤十字社診療放射線技師会 災害医療支援部理事である、駒井理事にも講演を頂いた。教育講演としては、富士フイルムメディカル株式会社 販売統括本部 MS 部シニアマネージャー 畔柳先生をお招きし、大変好評であった。

また今回は共同テーマを「産休・育児休暇、前中後の勤務体制」についてシンポジウム形式で行い各病院の現状を発表して頂き、当院を含め産休・育児休暇の経験が少ない病院が多い中、現実的には非常に厳しい状態であることが明らかになった。各施設のスタイルに沿ったスケジュールを構築して頂き、是非とも参考にしてもらいたい。

代表者会議では、主催理事の確認と開催場所の確認を行った。

【プログラム】

12 : 45 会場・受付開始

13 : 00 代表者会

13 : 25 開会の挨拶

秋田赤十字病院 三浦 司

13:30 特別講演 1

座長 石巻赤十字病院 及川 順一

「これから日赤の放射線技師が求められること」

日本赤十字社診療放射線技師会 会長 安彦 茂 様

14 : 10 特別講演 2

座長 石巻赤十字病院 鎌田 賢治

「原子力災害における診療放射線技師の役割」

日本赤十字社診療放射線技師 会災害医療支援部理事 駒井 一洋 様

14 : 55 休憩（15 分）

15 : 10 シンポジウム

座長 仙台赤十字病院 玉川 正志

「共同テーマ」＝「産休・育児休暇、前中後の勤務体制について」

八戸赤十字病院 大澤 哲平

盛岡赤十字病院 藤村 貴順

仙台赤十字病院 笹 優子

石巻赤十字病院 高橋 和也

福島赤十字病院 羽貝 寿子

秋田赤十字病院 大隅 康之

16:00 教育講演

座長 秋田赤十字病院 三浦 司

「富士フィルムの X 線画像処理の変遷と将来への期待」

富士フィルムメディカル株式会社 販売統括本部

MS 部シニアマネージャー 畔柳 宏之 先生

17:00 集合写真撮影・閉会



安彦会長講演



駒井理事講演



シンポジスト



教育講演 畔柳先生



集合写真



情報交換会

